

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】平成 17 年 9 月 29 日 (2005.9.29)

【公開番号】特開 2001-116613 (P2001-116613A)
 【公開日】平成 13 年 4 月 27 日 (2001.4.27)
 【出願番号】特願 2000-289496 (P2000-289496)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 1 G 19/40
 G 0 1 G 19/414
 G 0 1 G 19/415
 G 0 1 G 23/42

【F I】

| | | |
|---------|--------|---|
| G 0 1 G | 19/40 | Z |
| G 0 1 G | 19/414 | A |
| G 0 1 G | 19/414 | G |
| G 0 1 G | 19/415 | Z |
| G 0 1 G | 23/42 | B |

【手続補正書】
 【提出日】平成 17 年 5 月 12 日 (2005.5.12)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】請求項 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項 1】

トレイに収容された商品の重量を計量する計量手段と、
品番に対応して商品の単位当たりの価格データと風袋重量とを記憶する商品ファイルと

、
 前記商品を収容するトレイの大きさを検出する検出手段と、
 前記検出したトレイの大きさからトレイの重量を決定するトレイ重量決定手段と、
品番を入力して商品ファイルからデータを呼び出して、風袋重量が記憶されていない場
 合には、前記トレイ重量決定手段によって決定されたトレイ重量と前記商品の単位当たり
 の価格データと前記計量手段の計量結果とに基づいて、風袋重量が記憶されている場合
 には、前記風袋重量と前記商品の単位当たりの価格データと前記計量手段の計量結果とに基
 づいて商品の値段を算出する値段算出手段とを具備してなる計量値付け装置。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 5
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 5】

【課題を解決するための手段】

請求項 1 に記載の発明は、
 トレイに収容された商品の重量を計量する計量手段と、
品番に対応して商品の単位当たりの価格データと風袋重量とを記憶する商品ファイルと
 、
 前記商品を収容するトレイの大きさを検出する検出手段と、
 前記検出したトレイの大きさからトレイの重量を決定するトレイ重量決定手段と、
品番を入力して商品ファイルからデータを呼び出して、風袋重量が記憶されていない場

合には、前記トレイ重量決定手段によって決定されたトレイ重量と前記商品の単位当たりの価格データと前記計量手段の計量結果とに基づいて、風袋重量が記憶されている場合には、前記風袋重量と前記商品の単位当たりの価格データと前記計量手段の計量結果とに基づいて商品の値段を算出する値段算出手段とを具備してなる計量値付け装置を提供する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0037

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0037】

【発明の効果】

これまでに説明したように、この発明によれば、

1. 品番を入力することで、自動的に風袋重量を呼び出すことができ、また、商品ファイルに風袋重量が記憶されていない場合には、風袋重量は使用するトレイの大きさを検出して自動的に判断できる、

2. 従来から設けられている被包装物のサイズ検出センサを兼用するので、検出手段を別個に設ける必要がない、

3. 使用するトレイの種別が異なるユーザやトレイの種別の変更に対して簡単に対応できる、という効果が得られる。